

LOGOSWARE SUITE 月払い定額（仮想デスクトップ版）利用規約

本利用規約は、ロゴスウェア株式会社（以下、当社という）が提供する、「LOGOSWARE SUITE月払い定額（仮想デスクトップ版）」（以下、本サービスという）の利用に関して、当社と利用者の間に適用される条件を記した規約書です。

利用者が、当社指定の本サービス利用申込書を当社に提出する際には、利用者は本利用規約のすべての条件について同意したものとみなします。

第1条（定義）

1. 本規約に基づき、当社が利用者にその利用権を付与する本サービスとは、次の各号のサービスおよび製品を指します。
 - (1) コンテンツ作成ソフト「LOGOSWARE STORM」「LOGOSWARE THiNQ」、および（ラージパックを選択した場合のみ）「LOGOSWARE FLIPER」を利用する権利
 - (2) コンテンツ作成ソフトが搭載された仮想デスクトップ環境を利用する権利。ただし、契約内容により利用できるソフトは限定されます。
2. 本規約において、利用者とは、本規約に基づく利用契約を締結して本サービスの提供を受けることができる者（利用契約の締結時に、利用契約を締結する主体として登録された会社、団体、個人）を指します。

第2条（利用可能時間）

1. 本サービスは、原則として、毎日、24時間利用できるものとします。ただし、定期および不定期のバージョンアップおよび保守時間帯は、サービスの提供を中断できるものとします。
2. 前項ただし書きの他、第5条（緊急保守によるサービス中断）に該当する場合においても、サービスの提供を中断できるものとします。

第3条（サポート）

1. サポートは、Eメール、あるいは当社所定の方法により受け付けます。但し、緊急を要する場合には、電話の利用を認めます。
2. 電話による受付時間帯は、月曜日から金曜日（但し、祝祭日・年末年始その他の当社の休業日を除く）の午前10時00分から午後6時00分までとします。

第4条（バージョンアップおよび保守）

1. コンテンツ作成ソフトのバージョンアップは、保守業務として無償で提供されます。原則として、その時点での最新安定バージョンに更新されます。バージョンアップは本サービスの安定的な運用維持を目的とするものであるため、利用者の選択の如何に関わらず必ず実施されるものとします。
2. バージョンアップに伴い、コンテンツ作成ソフトの操作方法が変更になる場合があります。
3. バージョンアップの実施日時、実施内容および利用の一時停止の有無は、バージョンアップ作業実施日の14日前までに利用者に通知されるものとします。
4. ただし緊急を要する場合は、第5条（緊急保守によるサービス中断）の規定に従い、事前の通知や承諾を要することなく、システム保守作業を実施する場合があります。

第5条（緊急保守によるサービス中断）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合で緊急等やむを得ない場合には、利用者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。ただし、その場合であっても、当社は、中断後或いは中断中に、遅滞なく利用者へその詳細（理由及び中断期間等を含むがこれに限定されない。）を通知します。
 - (1) 本サービスが利用するシステムおよび設備等の拡張、メンテナンス、その他サービスを提供するにあたり必要な事由によりシステムおよび設備の一部もしくは全部を停止させる場合
 - (2) 本サービスが利用するシステムおよび設備に障害、故障が発生し、その修理および復旧作業を行う場合
 - (3) 天災、事変、その他の非常事態が発生し、もしくは発生

する恐れがある場合

- (4) その他、運用上又は技術上の理由から、当社が本サービスの提供の全部または一部を中断することが望ましいと判断した場合
2. 当社は、前項により本サービスの提供できなかったことに関して利用者等又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負いません。

第6条（利用料金）

1. 利用者は、本サービスの利用料金を当社または当社が指定する販売代理店（以下「販売代理店」といいます。）に支払うものとします。
2. 本サービスの利用に際して生じる利用料金、支払方法および期日等は、当社または販売代理店が別途定める内容に従うものとします。
3. 利用者は、別段の定めがない限り、利用料金を当社が指定する方法で支払うものとします。
4. 利用料金の支払が口座振込による場合、利用者は口座振込を行う毎にこれらに係る手数料の支払を要します。
5. 当社は、本サービス利用契約の終了、本サービス利用資格の取消、利用者資格の取消、その他事由の如何を問わず、既に支払われた利用料金を、一切戻し致しません。
6. 利用者は、本サービスの利用料金について支払期日を経過してもなお当社に対して支払わない場合には、支払期日の翌日から起算して支払の日の前日までの日数について、遅延利息として当社が指定する期日までに支払っていただきます。この場合、遅延利息は支払いを遅延した全額に対し年6%の割合で発生するものとします。

第7条（利用セットおよび利用パックの変更）

1. 「セット」の変更は出来ません。「セット」の変更は、現在契約中のセットを解約し、新セットでの新たな契約を要します。
2. スモールパックからラージパックへの変更は月単位でいつでも可能です。ラージパックからスモールパックへの変更は、利用が1年以上経過後に、月の区切りで可能です。

第8条（保存データの取扱い）

1. 利用者は、本サービスが提供するクラウド環境内に、100GB（アプリケーション分3.4GB含む）を上限としてデータを保存することができます。100GBを超えてデータを保存する場合は、当社が別途定めた追加料金が発生するものとします。
2. 当社は、本サービスで保存された全てのデータおよび情報（以下、「保存データ」という）を利用者の承諾を得ることなく、サーバの故障・停止等の復旧の便宜に備えて任意でバックアップできるものとします。
3. 当社は、契約終了に伴い、保存データを直ちに削除できるものとします。事前に必要なデータをダウンロードして保管する責任は利用者自身が担うものとします。
4. 当社は、以下の目的によると当社が判断した場合を除き、保存データに対し、アクセスを行うことはありません。
 - (1) システムの安全な運営のため
 - (2) 本サービスまたは本サービスのシステム上の問題を防止するため
 - (3) 本サービスのサポート上の問題に関連して利用者から当社に要請があった場合に、当該サポート上の問題を解決するため
5. 当社は、利用者の承諾を得ることなく、保存データを第三者に開示・公開することはありません。ただし、以下のいずれかに該当する場合には、当社は利用者の保存データを第三者に開示することができるものとします。
 - (1) あらかじめ利用者の同意が得られている場合
 - (2) 法令にもとづき開示しなければならない場合
 - (3) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対して協力の必要がある場合であって、利用者の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

第9条（作成コンテンツの権利）

LOGOSWARE SUITE 月払い定額（仮想デスクトップ版）利用規約

1. 利用者が本サービスを使い作成したコンテンツの知的財産権（著作権法27条、28条の権利を含む）は、利用者に帰属します。当社は、利用者が作成したコンテンツの使用権を有せず、本サービスの保守をする目的以外で、コンテンツを利用することは出来ないものとします。
2. 作成したコンテンツの利用媒体はインターネット配信、CD-ROM配布などを問わないものとします。また、利用者は作成したコンテンツの複製および二次利用を行う権利を有しません。
3. 利用者は、作成したコンテンツを第三者に販売できる権利を有します。

第10条（損害賠償の制限）

1. 当社の故意または重過失がある場合を除き、本サービス又は利用契約等に関して、当社が利用者に対して負う損害賠償の範囲は、当社の責に帰すべき事由により又は当社が利用契約等に違反したことが直接の原因で利用者に現実に発生した通常の損害に限定され、利用者に現実に発生した損害につき、当該損害の直接の原因となった本サービスの1ヵ月分の利用料金相当額を限度として、賠償責任を負うものとします。当社の責に帰することができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。
2. 前項に加え、次項に定める利用不能のために利用者に損害が発生した場合については、利用者が利用不能となったことを当社が知った時刻から起算して24時間以上（休業日除く）利用不能の状態が継続したときに限り、以下に定める額を超えない範囲で損害賠償義務を負うものとします。
 - (1) 利用不能時間数を24で除した商（小数点以下の端数は切り捨て）に当該利用者の月額の利用料金の30分の1を乗じて算出した額
3. 前項にいう「利用不能」とは、利用者が本サービスを全く利用できない場合であり、以下の各号の場合をいいます。
 - (1) 当社が本サービスを全く提供しない場合
 - (2) 本サービス用設備等の障害により利用者が本サービスを全く利用できない場合

第11条（免責）

1. 本サービス又は利用契約等に関して当社が負う責任は、理由の如何を問わず前条の範囲に限られるものとし、当社は、以下の事由により利用者等に発生した損害については、賠償の責任を負わないものとします。
 - (1) 天変地変、騒乱、暴動等の不可抗力
 - (2) 本サービス用設備までのインターネット接続サービスの不具合等利用者等の接続環境の障害
 - (3) 本サービス用設備からの応答時間等インターネット接続サービスの性能値に起因する障害
 - (4) 善良なる管理者の注意をもってしても防衛し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセス又はアタック、コンピュータウィルスの侵入、通信経路上での傍受
 - (5) 当社がウェブサイトで公開している推奨動作環境以外の環境上での障害
 - (6) 当社が定める手順・セキュリティ手段等を利用者等が遵守しないことに起因して発生した障害
 - (7) 本サービス用設備の内当社の製造に係らないソフトウェア（OS、ミドルウェア等）及びデータベースに起因して発生した障害
 - (8) 本サービス用設備のうち、当社の製造に係らないハードウェアに起因して発生した障害
 - (9) 本サービス用設備の故障に起因したデータの損失
 - (10) 電気通信事業者の提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害
 - (11) 刑事訴訟法第218条（令状による差押え・捜索・検証） 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律の定めに基づく強制処分その他裁判所の命令若しくは法律に基づく強制的処分
 - (12) 本サービスの他の利用者が、利用契約等の制限を超えた利用を行ったことに起因した障害

- (13) その他当社の責に帰すべからざる事由
2. 当社は、利用者等が本サービスを利用することにより利用者等と第三者との間で生じた紛争等について一切責任を負わないものとします。但し、当社の責めに帰すべき事由により生じた紛争等についてはこの限りではありません。

第12条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたって以下の各号に定める行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 他の利用者、第三者もしくは当社の著作権、商標権等の知的財産権その他の権利（肖像権、パブリシティ権を含むがこれに限らない）を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (2) 他の利用者、第三者もしくは当社の財産もしくはプライバシーを侵害する又は侵害するおそれのある行為、もしくは名誉を毀損する又は毀損するおそれのある行為
 - (3) 他の利用者、第三者もしくは当社に不利益もしくは損害を与える行為（利用契約等に違反して第三者に本サービスを利用させる行為を含むがこれに限らない）、またはそれらのおそれのある行為
 - (4) 本サービスの利用若しくは運営を妨げる行為
 - (5) 本サービスの信用を毀損する行為
 - (6) 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為（詐欺罪などの犯罪に結びつく又は結びつくおそれがある行為、わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を送信又は掲載する行為を含むが、これに限らない）
 - (7) ログインID及びパスワード等を不正に使用する行為
 - (8) コンピュータウィルス等有害なプログラムを本サービスを通じて又は本サービスに関連して使用し、もしくは提供する行為
 - (9) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (10) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクを張る行為
2. 利用者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされる恐れがあると判断した場合には、直ちに当社に通知するものとします。
3. 当社は、本サービスの利用に関して、利用者等の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること又は利用者等の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に利用者には通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止し、又は第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、利用者等の行為又は利用者等が提供又は伝送する（利用者等の利用とみなされる場合も含みます）情報（データ、コンテンツを含みます）を監視する義務を負うものではありません。

第13条（提供停止）

1. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者への事前の通知若しくは催告を要することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止することができるものとします。
 - (1) 第12条（禁止事項）に記載される行為を行った場合
 - (2) 支払期日を経過してもなお利用料金を支払わない場合
 - (3) 特定の利用者による利用により運用上又は技術上の支障が出る場合、及びその虞がある場合
 - (4) その他、利用契約等に違反した場合
2. 当社は前項に基づく本サービスの提供の停止によって生じた利用者及び第三者の損害につき一切責任を負いません。
3. 当社は、第1項の規定により本サービスの利用停止をするときは、あらかじめその旨および理由、利用停止をする日及び期間を連絡先担当者に通知します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第14条（契約の解除）

1. 当社及び利用者は、相手方が以下の各号の一に該当すると判断した場合、事前に催告することなく、直ちに利用契約を解約することができるものとします。

LOGOSWARE SUITE 月払い定額（仮想デスクトップ版）利用規約

- (1) 第12条（禁止事項）の行為を行った場合
 - (2) 当社への利用申込書、利用変更申込書、申告、届出、その他通知内容等に虚偽記入又は記入漏れがあった場合
 - (3) 利用料金の支払債務の履行遅延または不履行があった場合
 - (4) 第13条（提供停止）の規定により本サービスの利用停止をされた利用者が、その事実を解消しない場合
 - (5) 次の各号に該当する場合
 - a. 実際に従業員、事務所等が存在せず、実質的に業務が停止していると認められるとき
 - b. 差押え・仮差押え・仮処分があったとき又は競売の申立があったとき。
 - c. 手形・小切手が不渡りになったとき
 - d. 支払の停止があったとき、または破産手続開始、民事再生手続開始もしくは会社更生手続開始の申立てがなされたとき
 - e. 解散もしくは事業が廃止になったとき
 - f. 公租公課の滞納処分を受けたとき
 - (6) その他、本規約に違反した場合
 - (7) その他、相手方が不適切であると客観的に合理的に判断した場合
2. 前項より当社が解約をした場合、当社は契約解約後速やかに本サービス提供を停止します。また当社は、当社の判断により、当該サイトおよびサイト内のデータを消去することができるものとします。
 3. 第1項の規定により当社が解約した場合、利用者は、その利用中に係る一切の債務につき当然に期限の利益を喪失し、残存債務の全額をただちに支払うものとします。

第15条（本サービスの廃止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部を廃止するものとし、廃止日をもって利用契約の全部又は一部を解約することができるものとします。
 - (1) 廃止日の90日前までに利用者に通知した場合
 - (2) 天変地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 前項に基づき、本サービスの全部又は一部を廃止する場合、当社はすでに支払われている利用料金等のうち、廃止する本サービスについて提供しない日数に対応する額を日割計算にて利用者に返還するものとします。

第16条（反社会的勢力の排除）

1. 当社は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これに準ずる者（以下、「反社会的勢力」という）のいずれでもなく、また、反社会的勢力が経営に実質的に関与している法人等に属する者ではないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
2. 当社は、次の各号のいずれにも該当しないことを表明します。当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合、何らの催告をすることなく契約を解除することができ、それにより利用者に損害が生じてもこれを賠償することはありません。
 - (1) 反社会的勢力に該当すると認められるとき
 - (2) 経営に反社会的勢力が実質的に関与していると認められるとき
 - (3) 反社会的勢力を利用していると認められるとき
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
 - (5) 役員もしくは経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
 - (6) 自らまたは第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、脅迫的な言動、暴力および風説の流布・偽計・威力を用いた信用棄損・業務妨害その他これらに準ずる行為に及んだとき
3. 当社が本条第1項の表明及び確約に違反した場合、お客様は何らの催告をすることなく契約を解約する事ができ、それにより当社に損害が生じてもこれを賠償する事はありません。

第17条（機密保持）

当社および利用者は、本規約に関連して知り得た相手方の営業上、技術上、その他一切の情報及び相手から開示された或いは知り得た個人情報（「個人情報の保護に関する法律」第2条に定める個人情報をさす。）を本サービスの業務以外の目的に利用してはならず、また、本利用規約の有効期間はもちろん、その終了後においても第三者に漏洩してはならないものとします。

第18条（規約の変更）

当社は、2か月前までに利用者に変更箇所等を含む詳細を通知することにより、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更できるものとします。

第19条（紛争の解決）

1. 本サービスに関連して利用者当社との間で問題が生じた場合には、利用者と当社で誠意をもって協議し解決するものとします。
2. 協議による解決を図ることができない場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

LOGOSWARE SUITE 月払い定額（仮想デスクトップ版）利用規約

改定履歴

-01：2021年11月19日

初版発行

-02：2023年9月1日

- ・第7条（サービスプラン変更）：（利用セットおよび利用パックの変更）へ変更
2項追記